

事前公開 課題2

指示板の情報と位置は変更しない。

ワーク(配達エリア内は除く)、スタート&ゴールエリア、配達エリア、回収エリアの位置は変更しない。

競技説明時、ワークの配色と配達エリア内のワークの位置を提示する。

パフォーマンスごとに指示板と配達エリア内のワークを提示する。

説明

下記の動作をするプログラムを作成しなさい。

指示板を読み取り、アリーナ内に置かれたワークを配達エリアまで搬送しなさい。

配達エリアにある指示のないワークを回収エリアに搬送し、ゴールエリアへ移動しなさい。

【例】 配達エリアAの指示板 色:マゼンタ

配達エリアAに赤ワークを搬送する。黄ワークを回収エリアに搬送する。

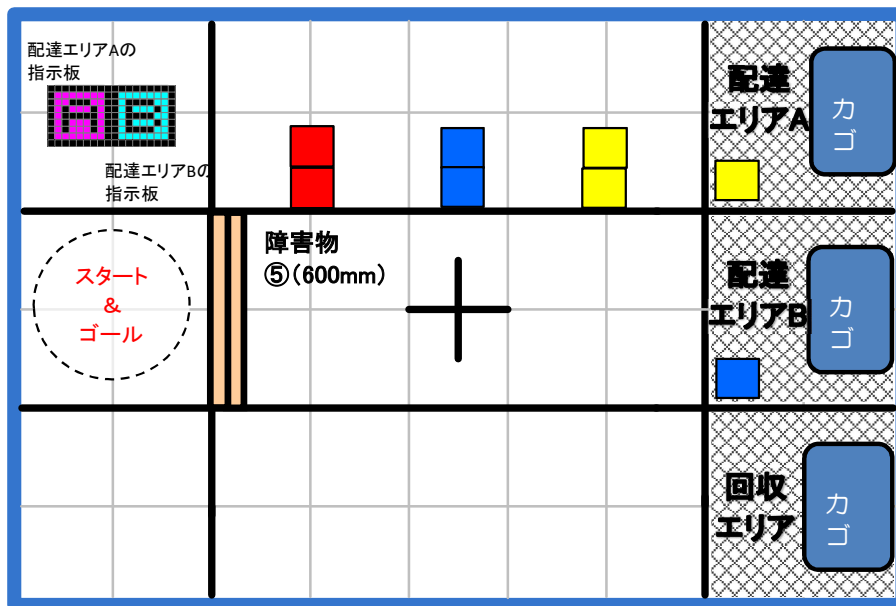
配達エリアBの指示板 色:シアン

配達エリアBに青ワークを搬送する。青ワークを回収しない。

- ・ 配達エリアならびに回収エリアにおいて、ワークをカゴに入れると加点される。
ワークの一部が出ている場合、オンラインの場合は得点にならない。
- ・ 配達エリアに指示のないワークがある場合、回収エリアに指示されたワークがある場合は減点される。
- ・ スタート&ゴールエリアにワークがある場合は減点される。

課題のルール

- ① パフォーマンス時にスタートエリアから走行できるのは3回までとする。
- ② 最大3回の走行で、一番得点の高い走行をこの課題の評価とする。
- ③ 走行時間は評価しない。
- ④ スタート&ゴールエリア内でのロボットの向きは自由とする。



アリーナ(1マス300mm×300mm)

※ 障害物は、ルールブック「6. 競技に使用される材料、ワークの仕様」で指示されている番号で表している。()の中の数字は、障害物の長さを示している。

※ 図内の点線、300mm×300mmのマス、文字、網掛けは実際のアリーナには描かれていない。

※ ワークやカゴ等は実寸よりも大きく描いている。

※ ワーク同士は接触して床に配置する。カゴは壁に接触させて配置する。

指示板の色	ワークの色
マゼンダ	赤
イエロー	黄
シアン	青